



薬剤師募集
のご案内 2025

*Let's take a
new step*

長野県の保健・医療・福祉を担う 皆さんの活躍の場は無量大です。

いあぐわい

MESSAGE

本会は1950年に、販連、購連、農工利連の3つの連合会の統合に伴い農工利連の医療事業部門を継承して、長野県厚生農業協同組合連合会として独立発足いたしました。以来半世紀以上にわたり県下JAと一体となり保健・医療・福祉事業の発展に努めてまいりました。発足当初は、大きな欠損を生じ続けた医療事業だけに筆舌に尽くしがたい紆余曲折があり、多難な船出となりました。当時は全国的にも病院経営が困難をきわめ全国厚生連から脱退する県連が続出するなか、本会は「農民の医療は自分達で守る」という強い信念のもと、農村医療危機打開に向け奔走された会員・組合員の協力で、役職員先輩達の辛苦と努力により難局を乗り切ることができました。発足から70有余年、本会施設の老朽化等に伴う再構築事業を進める中で、医療・介護を取り巻く社会環境はその当初では想像できない程変化し、組合員・地域住民の保健・医療・福祉へのニーズの高度化や多様化をもたらしています。絶えず変化をしていく今日の情勢を踏まえ本会は全職員の英知を結集し、厚生連理念である「組合員・地域住民のいのちと生きがいのある暮らしを守り、健康で豊かな地域づくり」の貢献に向け邁進することをお誓い申し上げます。



代表理事 理事長
洞 和彦

理念・組織

VISION & ORGANIZATION

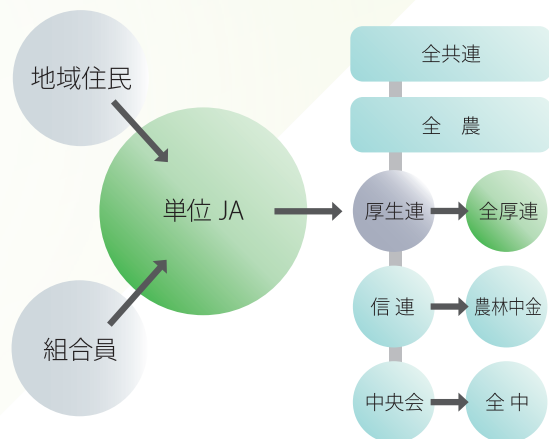
JA長野厚生連理念

JA長野厚生連は、JA綱領のもとに医療活動を通じ、組合員・地域住民のいのちと生きがいのある暮らしを守り、健康で豊かな地域づくりに貢献します。

行動目標

- 1 私たちは、医療に携わるものとして、常に人間性を磨くとともに知識と技術の習得につとめます。
- 2 私たちは、地域のニーズを尊重し、親切で良質な保険・医療・福祉サービスの提供につとめます。
- 3 私たちは、組合員・地域住民の主体的な参加のもとに、労働組合とともに民主的な運営と健全な経営につとめます。
- 4 私たちは、農村医学と農村医療の確立と発展につとめ、農業と農村を守ります。
- 5 私たちは、教育・文化・地域活動を積極的に推進し、地域の信頼を高め連携強化につとめます。

JAグループ組織図



職員数

令和5年4月現在

職種	人数
薬剤師	166.2
医師	779.4
看護職員	3693.8
医療技術員	2584.2
事務員計	790.6
その他	962.5
計	8976.7

(常勤換算数)

厚生連。



活動内容

ACTIVITIES DESCRIPTION

保健予防活動



健康管理活動の発祥の地として長年の実践と地域一体となった取り組みにより健康で長寿な農村と地域の実現に貢献しています。健康管理センターを中心に、県内行政やJA、関係団体と連携し、住民ニーズのもと、地域巡回健診として、集団健康スクリーニングをはじめ、人間ドック、各種がん検診を実施しています。また、健診後の結果報告会、事後指導など健康教育、健康相談にも取り組んでいます。

医療活動



JA長野厚生連は、13病院、12診療所を運営し、公的医療機関として地域医療、救急医療及びへき地医療にも積極的に取り組み、地域の基幹病院として、近隣医療機関、診療所と連携を密にし、診療医療の充実に務め、組合員、地域住民の命と生きがいのある暮らしを守るため日々努力を続けています。利用患者は、年間外来患者述べ204万人、入院患者述べ112万人の方に利用いただいております。

高齢者福祉活動



JAや行政と連携を図り、訪問看護ステーションをはじめ介護老人保健施設等を運営しています。訪問看護ステーションは31カ所(サテライト含む)、老人保健施設は10カ所、地域包括支援センターは7カ所あります。また、職員のスキルアップにも積極的に取り組んでいます。

JA長野厚生連 指定病院一覧

	佐久	佐久医C	こもろ	あづみ	長野松代	北信	リハセンター	篠ノ井	新町	富士見	下伊那
救命救急センター		○									
災害拠点病院		○				○		○			
臨床研修指定病院	○	○	○	○	○	○		○		○	
救急告示医療機関	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地域周産期母子医療センター		○				○		○			
認知症疾患医療センター	○			○		○					
地域がん診療連携拠点病院		○									
地域がん診療病院				○		○					
指定療養介護事業所							○				
(へき地医療拠点病院)	○							○	○		

佐久総合病院=佐久、佐久医療センター=佐久医C、浅間南麓こもろ医療センター=こもろ、あづみ病院=あづみ、長野松代総合病院=長野松代、北信総合病院=北信、リハセンター=鹿教湯三才山リハビリテーションセンター鹿教湯病院、篠ノ井総合病院=篠ノ井、新町病院=新町、富士見高原医療福祉センター=富士見、下伊那厚生病院=下伊那の略称を使用しています

WORKING CONDITIONS

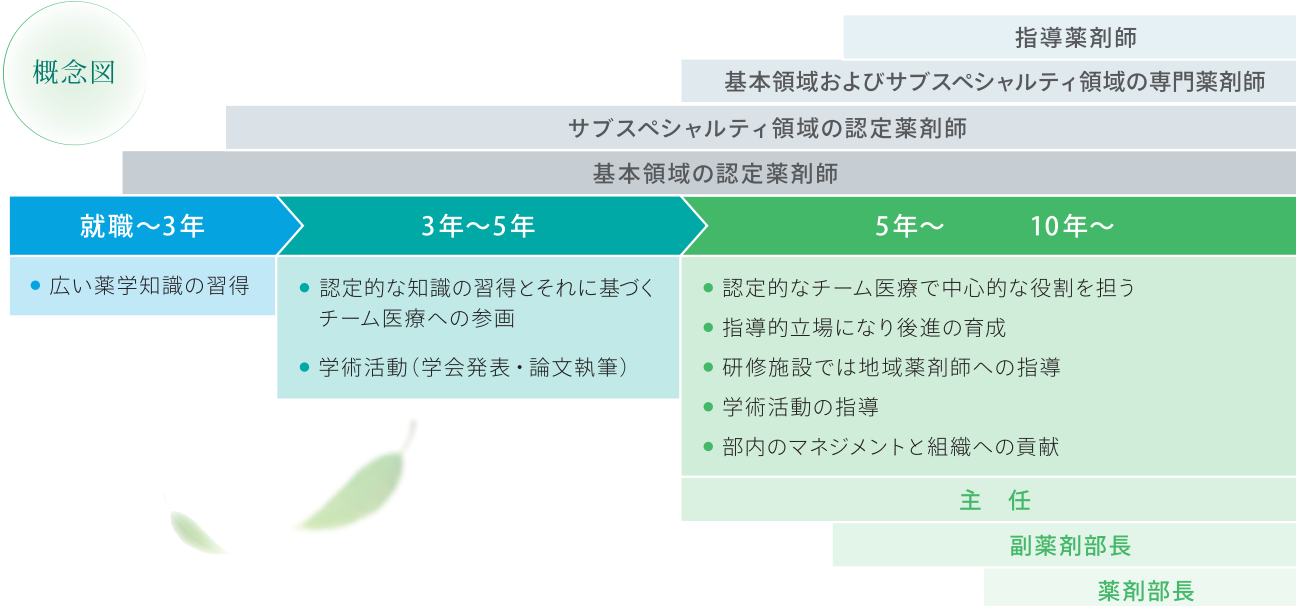
待遇・勤務

給与	230,224円 (JA長野厚生連給与規定による)	手当	薬剤師専門手当、時間外手当、宿日直手当、通勤手当、扶養手当、住宅手当(20,000円限度)、責任手当、勤続手当、祝日・法定休日出勤手当、職務手当、資格手当、早出・遅出手当ほか
昇給	年1回	賞与	夏期／年末／年度末(年度により異なる)
勤務時間	8:30～17:00	休日・休暇	4週8休(週労働時間34.85時間)、祝日、年末年始(5日間)有給休暇(最大40日繰越含め)、慶弔、産前産後、育児・介護休暇、勤続慰労、メーデー
院内保育所	佐久・佐久医C・こもろ・あづみ・長野松代・北信・リハセンター・篠ノ井・富士見・下伊那		
福利厚生	健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金、定期健康診断、人間ドック(年齢による)、慶弔金(結婚祝金、出産祝金、弔慰金、傷病、災害見舞金)、表彰(勤続10年・20年・30年表彰、功労表彰)、職員退職金制度、職員互助会制度、職員預り金制度、奨学金返還支援制度		

※令和6年3月現在

薬剤師キャリアパス

概念図



奨学金返還支援制度のご案内

本会では企業の代理返還(奨学金機構等への直接送金)の対応が可能な奨学金を利用している方に対して奨学金返還支援(代理返還)制度を導入しました。月賦返還または月賦・半年賦併用返還の返還月額を支援します。

- (1) 支援額の上限額は月額5万円(総額360万円)
- (2) 返還支援期間は最長6年間です。
- (3) 新たに当会に採用された新卒又は既卒の薬剤師。

お問い合わせ

長野県厚生農業協同組合連合会
人事部 人材育成課 又は 各病院紹介ページの問合せ先

※返還支援については採用選考とは別に選考させていただきます。(選考は各病院にて実施)

CAREER DEVELOPMENT

キャリア形成

JA長野厚生連には幅広い活躍の場があります。

01



Sugiyama Masahide

指導
薬剤師 佐久総合病院
薬剤部・主任 杉山 昌秀

自分の思い描くワークライフバランスを

当院の卒後研修は、2年間で佐久医療センター、佐久総合病院、小海分院の3施設をまわります。その中で基本的なスキルはもちろんのこと、多くの疾患やチーム医療、在宅診療も経験できる充実したプログラムになっています。さらに、各領域には専門資格をもった薬剤師がおり、自分の専門性を高めていくこともできます。そして、学会発表や論文投稿の学術活動もサポートしてもらえます。また、学生時代から続けてきたスポーツを地元の社会人チームに所属して続けている人も多く、仕事とプライベートの両立ができる職場です。

02



Kobayashi Hatsumi

ジェネラ
リスト 鹿教湯三才山リハビリテーションセンター鹿教湯病院
薬剤部・主任 小林 初美

子育てとキャリアの両立

病院薬剤師は多くの業務に携わるため、1年目から現場に必要な知識や技術を学習し、身につけることが大切です。私の勤務している病院では、薬剤師全員が入院患者さんの薬学的管理を行い、薬剤師間の情報共有を密にして業務に取り組んでいます。そして基礎的な知識やスキルを身につけた上で、それぞれ専門性を生かしてチーム医療に参画しています。個人的には3人の子供を出産し、現在は出産後に取得した資格を多職種連携に活用しながら、調剤業務の他、新人教育や病棟での服薬指導等に従事しています。

03



Sakai Kenji

認定
薬剤師 富士見高原医療福祉センター
薬剤部・
副主任(化学療法担当) 坂井 健悟

Common Disease に向き合いながら

小規模病院ではありますが、癌化学療法担当者として、レジメン作成から、抗癌剤の管理・調製、患者指導・症状モニタリング等を実施し、患者さんが安心して治療が受けられるよう務めています。また、専門性も求められており、日病薬病院薬学認定薬剤師、外来がん治療認定薬剤師(APACC)を取得し、スキル・キャリアアップを図っています。長野厚生連病院では資格取得などの教育体制も整っています。是非一緒にチーム医療の一員として働きませんか？

薬剤師資格手当と主な資格取得一覧

		取得人数			取得人数		取得人数	
日本病院薬剤師会	病院薬学認定薬剤師	33	その他の学会・認定機構	認定実務実習指導薬剤師	19	認定機構 その他の学会	日本糖尿病療養指導士	6
	感染制御認定薬剤師	6		研修認定薬剤師	13		漢方薬生薬認定薬剤師	1
	感染制御専門薬剤師	1		小児薬物療法認定薬剤師	0		日本DMAT	3
	がん薬物療法認定薬剤師	8		緩和薬物療法認定薬剤師	3		スポーツファーマシスト	12
	精神科薬物療法認定薬剤師	2		救急認定薬剤師	3			
妊婦授乳婦薬物療法認定薬剤師	2	腎臓病薬物療法認定薬剤師		1				
日本医療薬学会	医療薬学専門薬剤師	9		腎臓病薬物療法専門薬剤師	1			
	医療薬学指導薬剤師	4		NST薬剤師	8			
	がん専門薬剤師	4		抗菌化学療法認定薬剤師	4			
	がん指導薬剤師	2		医薬品情報専門薬剤師	0			
	薬物療法専門薬剤師	0		褥瘡学会認定師(薬剤師)	0			
	薬物療法指導薬剤師	1		糖尿病薬物療法認定薬剤師	0			

※令和5年4月現在

※黄色網掛けは資格手当あり(薬剤師
専門手当: 2,000円~ 30,000円)

長野県厚生連には専門・認定資格を
取得するために病院間の協力体制が
あります。

アウトドア・温泉天国!



四方を山に囲まれた信州で自然を満喫。夏はBBQ、冬はスキーが楽しめる。仕事帰りは温泉でリフレッシュ!

信州のソウルフード おやき

信州のソウルフード「おやき」。定番の野菜菜、なす、切り干し大根のほか、スイーツ系や洋風おやきも人気。



クラフトビール 飲み比べ

北信エリアでは温泉地を中心に個性豊かなブルワリーが続々と誕生。休日は温泉街散策+ブルワリー巡りも楽しいかも。



牛乳パン



白いクリームをたっぷりはさんだ牛乳パン。素朴な味とトロロなパッケージが、県内外で人気上昇中!

HOSPITALS & COMMUNITY

病院 & 地域紹介



安曇野のカフェ

北アルプスを背景に田園風景が広がり「映える」観光地として人気の安曇野には、雰囲気の良いカフェやギャラリーが点在。おしゃれスポットに敏感な女子に注目されています。



日本一の星空 阿智村

長野県の南端・阿智村は「日本一星空が綺麗な村」。澄んだ空気の中、遮るものは何もない満天の星空を眺めて、心を洗おう。

焼肉のまち 飯田市

飯田市は日本一の「焼肉のまち」。人口あたりの焼肉店数が全国最多で、お花見や運動会などのイベントにも屋外での焼肉が定番というほど「焼肉愛」があふれています。



ケーキのまち 佐久市

自由が丘(東京)、神戸(兵庫)に並ぶ「日本三大ケーキのまち」佐久!人口に対するケーキ店の多さと、本場フランスに似た気候で、乳や卵、果物など上質な素材が揃うことから呼ばれています。



ロマンチック軽井沢

異国情緒あふれる街並みは歩くだけでも楽しい。クリスマスのイルミネーションやキャンドルナイトはロマンチックでおすすめ!

クラブ活動

各病院には様々なクラブ活動があります。違うセクションのスタッフとの交流がメインのクラブから実業団レベルまで、活動内容、楽しみ方もいろいろです。

クラブ活動は各病院により異なります。

野球部

フットサル部

ヨガ部

写真部

バレーボール部

バドミントン部

応援部

茶道部

卓球部

マラソン部

吹奏楽部

コーラス部

など

佐久総合病院

佐久総合病院本院・佐久医療センター・小海分院

病院薬剤師として、患者さんに寄り添いながら、やりがいのある職場を目指し、チーム医療に貢献します



D
A
T
A

【総病床数】

◆ 佐久総合病院本院:309床 ◆ 佐久総合病院佐久医療センター:450床 ◆ 佐久総合病院小海分院:99床

【薬剤師数】3施設合計 54名(内新入職者7名)

【出身大学】

東京薬科大学、明治薬科、北里大学、高崎健康福祉大学、東北医科薬科大学、富山大学、金沢大学、千葉大学、岐阜薬科大学、東邦大学、帝京大学、昭和薬科大学、星薬科大学、昭和大学、城西大学、日本大学、第一薬科大学、鈴鹿医療科学大学、金城学院大学、立命館大学、国際医療福祉大学、武庫川女子大学、北海道医療大学、医療創生大学

【薬剤部実績】

◆ 外来院外処方せん発行率 …… 〈本院〉95.2% 〈医療センター〉95.0% 〈小海分院〉92.6%
◆ 入院処方せん枚数 …………… 11,883枚/月(3施設)
◆ 薬剤管理指導 …………… 1,596件/月(3施設)

〈施設認定〉日本病院薬剤師会 がん薬物療法認定薬剤師研修施設

日本医療薬学会 医療薬学専門薬剤師、がん専門薬剤師、薬物療法専門薬剤師、地域薬学ケア専門薬剤師
日本緩和医療薬学会 緩和薬物療法認定薬剤師研修施設

【各種委員会・チーム等への参画】

◆ 薬事委員会 ◆ がん薬物療法委員会 ◆ 臨床研究・治験審査委員会 ◆ 栄養サポート委員会 ◆ 感染対策委員会 ◆ 救命救急集中治療部門運営委員会 ◆ 褥瘡対策委員会 ◆ 緩和ケア ◆ 糖尿病委員会 ◆ 医療安全対策委員会 ◆ 薬事委員会 ◆ 術後疼痛緩和チーム ◆ 精神科リエゾンチーム ◆ 認知症ケアチーム



森山 ひかり

私は現在、2年目として調剤・注射薬の調整や病棟業務などの業務を担当しています。患者さんやその他職種との関わりも多く、病院薬剤師として日々やりがいや達成感を感じております。当院の新人教育制度では、3つのグループ病院を経験し急性期から慢性期、在宅医療まで幅広く学ぶことができます。様々な病院の機能を学びながら薬剤師として成長できるのは当院の特徴だと思います。また、プリセプター制度を導入しており、困ったときに相談できる環境が整っています。



野原 悠加

入社時は本院からのスタートで、現在は調剤業務・病棟業務を中心に働いています。分からないことは調べたり、先輩薬剤師など周りの人に助けをいただきながら仕事をしてきました。専門的な知識や資格を持った方が多く、勉強会等で知識を深めることも出来ます。誰にでも相談しやすい環境であり、勉強の機会も沢山作っていただき、薬剤師として成長できる職場だと感じます。

I
N
T
E
R
V
I
E
W

MESSAGE

統括薬剤部長
渡邊 将隆

当院薬剤部は、地域の基幹病院から地域医療を担う、医療、介護、福祉まで幅広い分野で、薬剤師の職能を活かす業務を行っています。基礎的実践力を身につけることを目標として2年間をかけて新人教育研修を実施しています。幅広い知識、技能を身につけ、病院薬剤師として活躍できるように指導しております。ぜひ見学にお越しください。

採用情報・教育体制などの詳細は、各病院のHPをご覧ください。

◆ お問い合わせ先
佐久総合病院人事課
〒384-0301 佐久市白田197番地
TEL : 0267-82-3131
Mail : jinji@sakuhp.or.jp
http://www.sakuhp.or.jp/ja/index.html



浅間南麓 こもろ医療センター

私たちは「医療は住民のもの」を実現するために、
医療活動を通じ、いのちと生きがいのある暮らしを
守り、健康で豊かな地域づくりに貢献します



D
A
T
A

【総病床数】

- ◆246床
(HCU:12床、一般:156床、回復期リハ:31床、
地域包括ケア:47床)

【薬剤師数】13人(常勤換算数)

【出身大学】

昭和薬科大学、東京理科大学、明治薬科大学、
北里大学、東邦大学、星薬科大学、北陸大学、
日本大学、国際医療福祉大学、高崎健康福祉大学

【薬剤部実績】

- ◆外来処方せん枚数 5,468枚/月 院外処方率 93.4%
- ◆入院処方せん枚数 2,633枚/月
- ◆病棟薬剤業務実施加算 | 算定
- ◆薬剤管理指導 372件/月
- ◆退院時薬剤情報管理指導 91件/月
- ◆抗がん剤混注件数 51件/月 ◆TPN混注件数 21件/月

【各種委員会・チーム等への参画】

- ◆感染対策チーム ◆栄養サポートチーム ◆疼痛緩和ケアチーム ◆糖尿病サポートチーム
- ◆認知症ケアチーム ◆クリニカルパス ◆褥瘡対策チーム 等



Morita Ryoko

森田 涼子

当院薬剤部は、年齢差をあまり感じさせることのない、穏やかな和気藹々とした雰囲気の職場です。

早い段階から病棟業務に携わることもできます。患者服薬指導の際に得た情報を、医師や看護師と共有し、多職種と連携しながら治療に携わることができ、病院薬剤師としてのやりがいを感じながら働いています。また、資格取得にも協力的だと感じています。資格取得に向けてサポートしていただける環境が整っています。

INTERVIEW



Matsunuchi Yuki

松内 友紀

当院は原則院外処方箋を発行しているため、院内では入院患者さんのお薬を主に調剤しています。日々の業務が内服や注射薬の調剤業務、病棟業務などをローテーションで行っています。電子カルテから必要な情報を読み取り、安全に薬が使用できるよう努めています。早くから業務全般に携わるため、初めは覚えることが多く大変ですが、チェックリストを用いて指導内容を薬剤部全体で共有し、全員で新人を育成する体制が整っています。



MESSAGE

薬剤部長

中島 郁江

当院は、急性期から回復期まで幅広い医療体制を持つ地域中核病院で、全ての薬剤師が調剤や病棟業務をこなし、医療チームにも参加することで専門性も養っています。常に働き甲斐のある職場づくりを目指しています。あなたも一緒に働きませんか！

採用情報・教育体制などの詳細は、
各病院のHPをご覧ください。

◆お問い合わせ先

浅間南麓こもろ医療センター総務人事課 山口
〒384-8588 小諸市相生町3丁目3番21号
TEL : 0267-22-1070
Mail : komokosa@janis.or.jp
http://komoro-mc.com/



鹿教湯三才山 リハビリテーションセンター 鹿教湯病院

お薬のスペシャリストとして
患者さんに安心していただけるように



D
A
T
A

【総病床数】

- ◆ 鹿教湯病院: 475床
- ◆ 老健いずみの: 120床

【薬剤師数】 2施設合計14人

【出身大学】

金沢大学、北里大学、城西大学、昭和薬科大学、
帝京大学、東北大学、東北医科薬科大学、富山大学、
日本薬科大学、新潟薬科大学、高崎健康福祉大学、
国際医療福祉大学、北陸大学

【薬剤部実績】

- ◆ 院外処方箋発行率 97%
- ◆ 薬剤管理指導件数 250件/月

【各種委員会・チーム等への参画】

- ◆ 医療安全管理委員会 ◆ 院内感染対策委員会 ◆ NST・PUT委員会 ◆ RST委員会
- ◆ 糖尿病サポートチーム会議 ◆ 病棟業務 等



Nishizawa Misaki

西澤 美咲

チーム医療の一員として多くの人と関わる中で、患者さんから必要としてもらえる薬剤師を目指して日々奮闘しています。先輩方は勉強熱心でそれぞれに得意分野を持っています。日々の疑問点や悩みなど相談しやすく、薬剤師としてのスキルアップは勿論のこと、とても働きやすい職場です。一緒に働きたいと思っていただけたら嬉しいです。



Nakazawa Masatoshi

中澤 正敏

現在当院では、所属薬剤師の全員が認定薬剤師の取得に向けて日々研修会などに参加しています。私は感染制御認定薬剤師の取得を目指しておりますが、資格取得後はチーム医療でより他職種と密接な関係となり、患者さまへの対応の幅が広がることでしょう。さらには次世代の薬剤師育成にも貢献できるようになると考えています。認定薬剤師や専門薬剤師の資格取得に興味のある方は是非当院にきてください。

I
N
T
E
R
V
I
E
W



MESSAGE

薬剤部長
橋詰 善紀

病院における医薬品適正使用・安全管理を担うと共に、薬のスペシャリストとして、薬学的視点から専門知識・技術を活かし様々なチーム医療に参画しております。山に囲まれた自然豊かな環境の中、慢性期までの幅広い経験が積める当院で一緒に働きませんか。是非見学にお越しください。

採用情報・教育体制などの詳細は、
各病院のHPをご覧ください。

◆ お問い合わせ先

鹿教湯三才山リハビリテーションセンター
鹿教湯病院 人事課 山浦
〒386-0396 上田市鹿教湯温泉1308番地
TEL : 0268-44-2111
Mail : hiromasa.yamura@kou.nn-ja.or.jp
<https://km-rehacenter.jp/>



長野松代総合病院

薬物治療の一翼を担う、
顔の見える総合薬剤師になろう

D
A
T
A

【総病床数】

- ◆ 本院：365床
(一般：322床、回復期リハ：39床、感染：4床)
- ◆ 附属若穂病院：120床(療養)

【薬剤師数】 17人(常勤換算数)

【出身大学】

愛知学院大学、岐阜薬科大学、国際医療福祉大学、城西大学、千葉大学、東京薬科大学、東邦大学、富山大学、日本大学、武蔵野大学

【薬剤部実績】

- ◆ 薬剤管理指導件数 …………… 10,000件/年
- ◆ 病棟薬剤業務実施加算 …………… 2取得
- ◆ 無菌製剤件数 …………… 2,500件/年

【各種委員会・チーム等への参画】

- ◆ がんサポートチーム ◆ 緩和ケアチーム ◆ 医療安全管理チーム ◆ 栄養サポートチーム
- ◆ 感染制御チーム ◆ 抗菌薬適正使用支援チーム ◆ 術後疼痛管理チーム 等



Watanabe Kei

渡辺 樹

私は現在、がん化学療法業務に携わっています。抗がん剤の調製、抗がん剤投与の可否の確認、服薬指導などがん化学療法と言っても業務は多岐にわたります。その中でも特に患者さんの症状の訴えからそれが抗がん剤の副作用なのか、そうでないのか、その訴えに対してどう対応するのかというのが難しく、まだまだ勉強不足を感じます。先輩方に質問や相談することも多いですが、どの先輩も丁寧に応えてくださり、良い環境の中で日々学びながら業務に励んでいます。



Fujimori Rena

藤巻 玲奈

私は現在、病棟薬剤師の副担当として病棟業務を経験しています。業務内容は、入院患者の持参薬の配薬、また主担当不在日に、その病棟へ入院した患者への指導を行っています。患者ごとに最適な指導や配薬を行うことは難しく感じますが、困った時には、上司や先輩が丁寧に教えてくれます。大丈夫？と声をかけてもらえることも多く、とても有難いです。当院薬剤部は働きやすい環境が整っています。ぜひ一度見学に来てください。

INTERVIEW



MESSAGE

薬剤部長
長田 和士

病棟を基盤とした業務展開が20年以上続いています。各種システムを導入することで業務の効率化を図り、薬剤師でなければ出来ない業務に注力しています。医師や看護師など多職種との距離が近く、コミュニケーションがとりやすいのも特徴です。

採用情報・教育体制などの詳細は、
各病院のHPをご覧ください。

◆ お問い合わせ先
長野松代総合病院 人事課
水野・上原/薬剤部長 長田
〒381-1231 長野市松代町松代183番地
TEL : 026-278-2031
Mail : kouseiren@hosp.nagano-matsushiro.or.jp
http://www.nagano-matsushiro.or.jp/



北信総合病院

チーム医療の中で貢献できる
薬剤師を目指して



D
A
T
A

【総病床数】

◆ 419床（一般：293床、精神：40床、地域包括ケア：44床、療養：38床、感染症：4床）

【薬剤師数】 24人（常勤換算数）

【出身大学】

東京薬科大学、北陸大学、明治薬科大学、新潟薬科大学、東北薬科大学、北里大学、第一薬科大学、星薬科大学、東邦大学、高崎健康福祉大学、岐阜薬科大学、鈴鹿医療科学大学、長崎大学、国際医療福祉大学、平成帝京大学

【薬剤部実績】

◆ 院外処方箋発行率 …………… 86%

◆ 薬剤管理指導件数 …………… 1,200件/月

〈施設認定〉 日本病院薬剤師会：がん薬物療法認定薬剤師研修施設
日本医療薬学会：医療薬学専門薬剤師制度研修施設、がん専門薬剤師研修施設、
地域薬学ケア専門薬剤師研修施設（基幹施設）、薬物療法専門薬剤師研修施設（基幹施設）

【各種委員会・チーム等への参画】

◆ 薬事委員会 ◆ がん化学療法検討委員会 ◆ 感染対策チーム ◆ 抗菌薬適正使用支援チーム
◆ 緩和ケアチーム ◆ 栄養サポートチーム ◆ 褥瘡対策チーム ◆ 医療安全管理チーム 等



Hayashi Kyousuke

林 杏介

私は現在、脳卒中を中心とした病棟を担当しています。日々、医師や看護師からの相談応需や薬学的介入に携わりつつ研鑽を積み毎日過ごしています。自分で解決できないことがあれば、経験豊富な薬剤部の先輩方に助言していただき、そこから学んでいくことができます。また、定期的な勉強会や学会発表など教育環境や学びの場が充実しています。当院でよりよい薬剤師を求めて成長していくことができると考えています。



Nawata Mako

縄田 眞子

専門認定薬剤師が多く、幅広い診療科と地域との連携もあり、学べる環境が整っています。薬剤部の雰囲気も良く、日頃からコミュニケーションがとれているので、分からないこともすぐに相談できます。また中野は食べ物が美味しく、ウィンタースポーツも盛んなので、メリハリよく働いています。大学で得た知識を現場でどう应用するかを考えられるので、1年目から自分の成長を感じ、とてもやりがいのある職場です。

I
N
T
E
R
V
I
E
W



MESSAGE

薬剤部長
久保田 健

当院では急性期から慢性期まで様々な疾患の薬物療法に携わることができ、処方提案や相談応需等活発な臨床業務を展開しています。また、薬薬連携による地域医療への貢献や個々の成長に合わせた教育体制にも力を入れています。ぜひ一度見学にお越しください。

採用情報・教育体制などの詳細は、
各病院のHPをご覧ください。

◆ お問い合わせ先
北信総合病院 人事課 板井
〒383-8505 中野市西1丁目5番63号
TEL：0269-22-2151
Mail：hokubyou@hokushin-hosp.jp
https://www.hokushin-hosp.jp/



南長野医療センター

篠ノ井総合病院・
新町病院地域の医療センターとして、急性期から回復期・
慢性期までシームレスな医療を提供します

DATA

【総病床数】

- ◆篠ノ井総合病院:433床
- ◆新町病院:140床

【薬剤師数】2施設合計 24人

【出身大学】

金沢大学、岐阜薬科大学、城西国際大学、昭和大学、
昭和薬科大学、高崎健康福祉大学、帝京大学、東京薬科
大学、東北大学、東北薬科大学、富山大学、新潟薬科
大学、北陸大学、星薬科大学、横浜薬科大学

【薬剤部実績】（令和3年度実績）

- ◆院外処方箋発行率 89%(篠ノ井総合病院) 90%(新町病院)
- ◆入院処方枚数 5,339枚/月(篠ノ井総合病院) 655枚/月(新町病院)
- ◆病棟薬剤管理指導実施加算(篠ノ井総合病院)
- ◆薬剤管理指導件数 1,003件/月(篠ノ井総合病院) 78件/月(新町病院)
- ◆注射調剤枚数 20,047枚/月(篠ノ井総合病院) 751枚/月(新町病院)
- ◆周術期薬剤管理加算(篠ノ井総合病院)

【各種委員会・チーム等への参画】

- ◆医療安全管理チーム ◆感染制御チーム ◆栄養サポートチーム ◆褥瘡対策チーム
- ◆緩和ケアチーム ◆認知症サポートチーム ◆術後疼痛管理チーム



Maruyama Yuya

丸山 湧也

入職2年目になります。現在は調剤や抗がん剤調製、病棟業務に携わっています。病棟業務では、入院から退院まで治療に関与することができ、医師・看護師からの相談や他職種と情報共有をしながら服薬支援ができることに病院薬剤師としてやりがいを感じています。幅広い知識が必要となる仕事ですが、困った時には優しくフォローしてくださる先輩や仲間がいる環境で目標に向かってスキルアップできる職場だと思います。

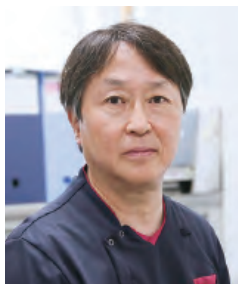


Sakai Machiko

堺澤 満智子

入職1年目です。病院薬剤師の業務は、調剤に始まり病棟業務、抗がん剤や点滴の調製など多くの業務があります。私は現在、教育カリキュラムに沿ってそれぞれの業務を習得しているところです。当院には多くの診療科があり、毎日さまざまな処方に触れ処方意図などを考察したりしながら研鑽を積んでいます。不明な点や困っているときには丁寧に説明をしてくださる先輩方は頼れる存在です。

INTERVIEW



MESSAGE

薬剤部長
小林 由一

臨床で求められる能力を早期に養うため、入職1年目後期には病棟業務に就き幅広い病識・薬識を深め、また専門性をスキルアップできる体制としています。ますます多様化する病院薬剤師業務ですが、是非やりがいを見つけ一緒に働いてみませんか。

採用情報・教育体制などの詳細は、
各病院のHPをご覧ください。

◆お問い合わせ先
薬剤部
〒388-8004 長野市篠ノ井会666-1
TEL: 026-292-2261
Mail: ya1800.a@kou.nn-ja.or.jp
<https://shinonoi-ghp.jp/>



北アルプス医療センター あづみ病院

病院薬剤師として成長できる環境を整え、
全員協力体制で、地域の皆様から信頼される
チーム医療を実践します



D
A
T
A

【総病床数】

- ◆ 324床
(一般:204床、精神:120床)

【薬剤師数】

11人(常勤換算数)

【出身大学】

新潟薬科大学、東京薬科大学、北里大学、名城大学、
金城学院大学、明治薬科大学、愛知学院大学

【薬剤部実績】

- ◆ 病棟薬剤業務実施加算算定
- ◆ 薬剤管理指導料 …………… 490件/月(実施率80%)
- ◆ 退院時薬剤情報管理指導料 … 140件/月(実施率41%)
- ◆ 外来腫瘍化学療法診療料 … 130件
- ◆ 院外処方せん発行率 ……… 80% ◆ 院内処方せん枚数 … 外来250枚/月 入院2,900枚/月

【各種委員会・チーム等への参画】

- ◆ 医療安全管理委員会 ◆ セーフティマネジャー会議 ◆ 院内感染対策委員会 ◆ 化学療法・免疫療法委員会 ◆ 救急診療委員会 ◆ 褥瘡対策委員会 ◆ クリニカルパス委員会 ◆ ICTチーム ◆ 緩和ケアチーム ◆ 栄養サポートチーム ◆ 精神科リエゾンチーム ◆ 糖尿病・透析予防チーム 等

Takamori Daiki



高森 大紀

病院薬剤師は調剤薬局と同様に内服薬や外用薬の調剤、服薬指導を行います。抗がん剤の調製やチーム医療への参加、入院患者の薬の鑑別など幅広い業務に関わります。病院では患者の入院から退院まで経過を追うことができ、患者を中心に多職種と連携して治療に関与します。また学会に加入することで、さまざまな資格を取得することができます。より専門的な知識を身につけることで、更なる活躍ができるのは病院薬剤師ならではです。

I
N
T
E
R
V
I
E
W

Miyazawa Akiho



宮澤 玲帆

入社から4年目となり、主に内科を中心とした混合病棟を担当しています。現在は、特に興味をもった領域の資格取得を目指し、先輩方の力を借りながら勉強を頑張っています。資格取得はもちろん、多職種と連携をとり、一つの疾患を深く学ぶことができるのも病院の魅力であります。総合的な知識を身に付け、患者さんの近くで長期的に治療に関われるのが病院薬剤師のやりがいだと感じています。



MESSAGE

副薬剤部長
松本 和子

当院は精神科120床を有する総合病院ですが、循環器内科、消化器内科、血液内科、整形外科等も充実しています。地域の基幹病院としてがん治療～緩和ケアに至るまで、また感染対策においても薬剤師はチーム医療に欠かせない存在となっています。ぜひ一度見学に来ていただき、病院薬剤師の良さを実感してください。

採用情報・教育体制などの詳細は、
各病院のHPをご覧ください。

- ◆ お問い合わせ先
北アルプス医療センターあづみ病院
総務人事課 山崎・中島
〒399-8695 北安曇郡池田町大字池田3207番地1
TEL : 0261-62-3166
Mail : jinji.azumi@kou.nn-ja.or.jp
<https://www.azumi-ghp.jp/>



富士見高原医療福祉センター 富士見高原病院

Primary Care「地域に密着したあたたかい医療」
私たちは「遠くの親戚よりも近くの高原病院」を
モットーに地域から信頼される医療を実践します

D
A
T
A

【総病床数】

- ◆161床
(一般:97床、地域包括ケア:54床、人間ドック:10床)

【薬剤師数】

9人(常勤換算数)

【出身大学】

城西大学、昭和薬科大学、北陸大学、東京薬科大学、
富山大学、岐阜薬科大学、星薬科大学、東邦大学
(うち博士:1人、修士:2人)

【薬剤部実績】

- ◆外来処方せん枚数(院内) 7,024枚/月
- ◆外来処方せん枚数(院外) 1,023枚/月(院外処方率12.7%)
- ◆入院処方せん枚数 1,498枚/月
- ◆薬剤管理指導 145件/月
- ◆無菌製剤調製(TPN件数) 17件/月
- ◆無菌製剤調製(抗がん剤件数) 32件/月

【各種委員会・チーム等への参画】

- ◆医療安全管理チーム ◆感染症対策チーム(ICT) ◆抗菌薬適正使用支援チーム(AST) ◆栄養サポート
チーム(NST) ◆褥瘡対策・栄養管理チーム ◆糖尿病療養支援委員会 ◆外来化学療法検討委員会 等



矢澤 薫美

病棟専任薬剤師として慢性期病棟を担当しています。チーム医療の一員として患者さんの健康を支え、治療の一翼を担えることは大きなやりがいのひとつです。雰囲気は、アットホームで風通しが良く、先輩薬剤師や多職種の方々と協力しながら業務に取り組める環境です。新しいことにチャレンジできる風土があるため、成長できる場としても魅力的だと思います。私たちと一緒に地域医療に携わり、患者さんのために貢献していきましょう。



長澤 沙枝

保険調剤薬局から当院へ転職しました。調剤室での調剤から、注射薬調剤、クリーンルーム内でのTPN調製、急性期病棟での薬剤管理指導等を担当しています。わからないことは、先輩方が一緒になって考え、きっちり指導してくれます。病院全体の雰囲気もとても良く、1人1人の患者様にしっかり向き合えるよう、切磋琢磨しながら成長して行きたいと感じています。

I
N
T
E
R
V
I
E
W

MESSAGE

薬剤部長

丸山 昌孝

私たちは、チーム医療の実践、安全で質の高い薬物療法の提供を推進し、地域の皆さんと健康の喜びを共有したいと務めています。また、職域を越えてOJTや研修会も積極的に実施しており、スキルアップできる体制も充実しています。一度見学にお越し下さい。エントリーをお待ちしております！

採用情報・教育体制などの詳細は、
各病院のHPをご覧ください。

- ◆お問い合わせ先
富士見高原医療福祉センター 人事課 宮下・赤羽
〒399-0214 諏訪郡富士見町落合11100番地
TEL : 0266-62-3030
Mail : jinji.ka@fujimihp.com
https://fujimihp.com/



下伊那厚生病院

プライマリーケアを基本に
『地域の皆さんと共にある病院』です

D
A
T
A

【総病床数】

- ◆ 75床 (一般: 55床、医療療養: 20床)
- ◆ 介護医療院: 36床

【薬剤師数】

3人 (常勤換算数)

【出身大学】

北陸大学薬学部、日本大学薬学部、昭和薬科大学

【薬剤部実績】

- ◆ 外来処方せん枚数 3,775枚/月
- ◆ 入院処方せん枚数 856枚/月
- ◆ 院外処方せん発行率 96%
- ◆ 薬剤管理指導 118件/月
- ◆ 退院時薬剤情報管理指導 34件/月

【各種委員会・チーム等への参画】

- ◆ 医療安全管理チーム ◆ 感染症対策チーム ◆ 褥瘡対策チーム ◆ 糖尿病透析予防指導への参加



Ozawa Yuko

小川 裕子

調剤薬局から転職してきました。違いに戸惑いもありましたが、薬局のスタッフの助けもあり仕事に励んでいます。薬剤師同士はもちろん、医師や看護師などの医療スタッフ間の連携が欠かせません。チーム医療を通して他職種の知見に触れそれぞれの職種の役割や専門性を学べるのも、モチベーションの向上につながっています。患者さんが回復して行く経過を見守れるほか、治療を終了し退院といったケースに携われるのが大きな魅力です。

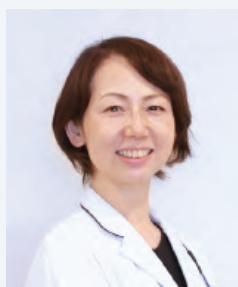
I
N
T
E
R
V
I
E
W



Ota Junko

太田 純子

病院薬剤師として3人の子供の子育てをしながら働いています。産休、育休を取り、復帰後は時短勤務で1日6時間勤務をしています。早く帰宅できるので、子供との時間も多くとれ、プライベートと仕事の両立もしやすいです。院内保育所があるのも、大きな魅力です。少人数な薬剤部であるため、みんなで共有しながら仕事をしています。調剤業務、病棟業務など、他職種と関わりながら様々な業務を行っています。



MESSAGE

薬剤科長

山崎 美雪

小さな病院ですが、その分他の職種のスタッフとのつながりも強く、医師や看護師から頼りにされていることを実感できるやりがいのある職場です。女性ばかりの気楽な職場ですが、男女問わず仲間になってくれる方をお待ちしています。

採用情報・教育体制などの詳細は、
各病院のHPをご覧ください。

- ◆ お問い合わせ先
下伊那厚生病院 人事課
下伊那郡高森町大字吉田481番地13
TEL: 0265-35-7511
Mail: info@shimooina-hp.jp
http://shimooina-hp.jp/





お問い合わせ先

長野県厚生農業協同組合連合会
人事部 人材育成課

〒380-0826 長野県長野市大字南長野北石堂町1177番地3 JA長野県ビル10F

TEL. 026-236-2305(代)

Eメールアドレス saiyo@kou.nn-ja.or.jp

Webサイト <https://www.nagano-kouseiren.jp/>

